



平成24年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月26日

上場会社名 伊勢化学工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 4107 URL <http://www.isechem.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員

(氏名) 鎌田 俊

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長

(氏名) 岡山 和彦

TEL 03-3242-0520

四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第3四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第3四半期	10,116	△2.3	1,806	53.5	1,805	51.2	1,014	61.8
23年12月期第3四半期	10,356	△7.7	1,176	△31.0	1,194	△19.0	626	△26.7

(注) 包括利益 24年12月期第3四半期 1,010百万円 (99.4%) 23年12月期第3四半期 507百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第3四半期	39.71	—
23年12月期第3四半期	24.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第3四半期	22,553	18,386	81.5
23年12月期	21,752	17,683	81.3

(参考) 自己資本 24年12月期第3四半期 18,386百万円 23年12月期 17,683百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	6.00	—	6.00	12.00
24年12月期	—	6.00	—	—	—
24年12月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,000	0.5	2,300	43.8	2,300	41.7	1,300	57.4	50.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年12月期3Q	25,675,675 株	23年12月期	25,675,675 株
② 期末自己株式数	24年12月期3Q	139,381 株	23年12月期	136,987 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年12月期3Q	25,537,422 株	23年12月期3Q	25,541,008 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（2012年1月1日～2012年9月30日）におけるわが国経済は、各種の政策効果などを背景に、当初は緩やかな回復基調にありましたが、欧州債務問題等が続くなか新興国経済の成長率の鈍化もあり、世界経済は減速基調となり、長期化する円高、デフレ等の懸念材料も加わり、景気の動向は厳しい状況が続きました。

このような状況におきまして、当社グループの業績内容は、積極的な国内外の事業展開の実施に伴う主力のヨウ素製品の販売増加等により、当第3四半期連結累計期間の売上高は101億1千6百万円（前年同期比2.3%減）、営業利益は18億6百万円（前年同期比53.5%増）、経常利益は18億5百万円（前年同期比51.2%増）、四半期純利益は10億1千4百万円（前年同期比61.8%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

[ヨウ素及び天然ガス事業]

ヨウ素及び天然ガス事業では、売上高は87億5千万円（前年同期比5.0%増）、営業利益は24億7千8百万円（前年同期比41.6%増）となりました。

[金属化合物事業]

金属化合物事業では、売上高は13億3千2百万円（前年同期比31.4%減）、営業損失は2億2千1百万円（前年同期は営業損失8千7百万円）となりました。

[その他事業]

その他事業では、売上高は3千3百万円（前年同期比56.7%減）、営業利益は5百万円（前年同期比76.5%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(総資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して8億円増加の225億5千3百万円となりました。これは主に、短期貸付金が増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比較して9千7百万円増加の41億6千6百万円となりました。これは主に、未払法人税等が増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比較して7億3百万円増加の183億8千6百万円となりました。これは主に、配当金の支払があったものの、四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成24年7月27日に公表いたしました、「平成24年12月期 第2四半期決算短信」に記載の平成24年12月期の連結業績予想（平成24年1月1日～平成24年12月31日）に変更はありません。

なお、当該業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づいて算出しておりますが、需要動向の変化等多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は種々の要素により現時点での予想と乖離する可能性がありますのでご承知おきください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

原価差異の繰延処理

定期的な修繕が特定の四半期に行われるために発生する原価差異は、予定原価が年間を基礎に設定されており、原価計算期間末までに解消が見込まれるため、当該原価差異を流動負債として繰り延べております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

デリバティブ取引（為替予約取引）の処理方法の変更

為替予約取引については、従来、為替予約等の振当処理を行っておりましたが、財務管理体制を踏まえて検討した結果、デリバティブ取引に係る損益をよりの確に表示するため、当第1四半期連結会計期間より、原則的処理方法に変更いたしました。これによる損益に与える影響は軽微であります。

当該会計方針の変更は、過去の期間に与える影響額が軽微であるため、遡及適用しておりません。

(4) 追加情報

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 2009年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 2009年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2011年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2012年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,456	1,472
受取手形及び売掛金	3,912	3,503
商品及び製品	1,406	1,549
仕掛品	241	312
原材料及び貯蔵品	662	513
短期貸付金	5,145	6,080
その他	166	238
貸倒引当金	△1	△2
流動資産合計	12,990	13,668
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,590	2,615
機械装置及び運搬具（純額）	3,291	2,959
土地	1,428	1,441
建設仮勘定	633	918
その他（純額）	167	156
有形固定資産合計	8,110	8,092
無形固定資産		
その他	163	303
無形固定資産合計	163	303
投資その他の資産		
繰延税金資産	277	276
その他	209	211
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	487	488
固定資産合計	8,762	8,884
資産合計	21,752	22,553

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2011年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2012年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	996	809
短期借入金	600	600
未払金	932	872
未払法人税等	260	473
賞与引当金	106	208
役員賞与引当金	8	6
その他	218	234
流動負債合計	3,121	3,205
固定負債		
退職給付引当金	682	726
役員退職慰労引当金	25	30
資産除去債務	118	123
その他	120	81
固定負債合計	946	961
負債合計	4,068	4,166
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,599	3,599
資本剰余金	3,931	3,931
利益剰余金	11,217	11,924
自己株式	△92	△93
株主資本合計	18,656	19,362
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△9	△8
為替換算調整勘定	△962	△967
その他の包括利益累計額合計	△972	△975
純資産合計	17,683	18,386
負債純資産合計	21,752	22,553

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2011年1月1日 至 2011年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2012年1月1日 至 2012年9月30日)
売上高	10,356	10,116
売上原価	8,207	7,384
売上総利益	2,148	2,731
販売費及び一般管理費	971	924
営業利益	1,176	1,806
営業外収益		
受取利息	7	8
受取配当金	0	0
受取技術料	14	—
受取分配金	4	7
その他	4	3
営業外収益合計	31	20
営業外費用		
支払利息	2	2
為替差損	12	18
営業外費用合計	14	21
経常利益	1,194	1,805
特別利益		
固定資産売却益	—	0
その他	0	—
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除却損	58	96
災害による損失	99	—
特別損失合計	157	96
税金等調整前四半期純利益	1,037	1,709
法人税、住民税及び事業税	406	746
法人税等調整額	3	△50
法人税等合計	410	695
少数株主損益調整前四半期純利益	626	1,014
四半期純利益	626	1,014

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2011年1月1日 至 2011年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2012年1月1日 至 2012年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	626	1,014
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3	1
為替換算調整勘定	△116	△4
その他の包括利益合計	△119	△3
四半期包括利益	507	1,010
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	507	1,010
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自2011年1月1日至2011年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	ヨウ素及び 天然ガス事業	金属化合物 事業	その他事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,336	1,943	77	10,356	—	10,356
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	(—)	—
計	8,336	1,943	77	10,356	(—)	10,356
セグメント利益又は損失(△)	1,750	△87	23	1,687	△510	1,176

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△510百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。なお、全社費用は報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2012年1月1日至2012年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	ヨウ素及び 天然ガス事業	金属化合物 事業	その他事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,750	1,332	33	10,116	—	10,116
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	(—)	—
計	8,750	1,332	33	10,116	(—)	10,116
セグメント利益又は損失(△)	2,478	△221	5	2,262	△456	1,806

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△456百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。なお、全社費用は報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。